

# 観光客行動歴分析レポート（概要版）

2023年3月29日

令和4年度DX観光客動態調査事業

沖縄県 文化観光スポーツ部 観光政策課

委託先

【沖縄型DX観光戦略策定プロジェクト（共同企業体）】

一般財団法人沖縄ITイノベーション戦略センター

Vpon JAPAN株式会社

# 目次

## CONTENTS

01 事業概要 . . . . . 3

02 分析方針及び手法 . . . . . 4

03 調査・分析結果サマリー . . . . . 10

04 基礎的動態調査 . . . . . 11

05 着目動態調査 . . . . . 25

06 検索/消費/SNSデータ分析 . . . . . 44

07 戦略立案 . . . . . 53

# 01 事業概要 | 背景 / 課題と目的

## 背景

携帯電話等のGPSを活用した観光客の行動歴データや購買データ等のビッグデータ、ICT等デジタル技術の発展

## 課題

多彩かつ質の高い観光に向けたDXを推進  
多様な市場に対応した効果的な誘客活動の展開

## 目的

国内観光客の行動歴等を調査・分析することでそのニーズを把握し、地域資源を活かした観光ツアーの造成や観光コンテンツの開発、誘客プロモーションに活用するなど、**ターゲットマーケティングの展開**に繋げる。

# 02 分析方針及び手法 | データ収集・分析スキームの全体概要

本事業では5種類のデータ収集・分析を実施。

収集・分析 スコープ	① 基礎的動態調査	② 着目動態調査	③ 検索データ分析	④ 消費データ分析	⑤ SNSデータ分析
調査目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ前と比較して、令和4年度に沖縄県を訪れた観光客の行動歴がどう変化しているか調査する。</li> <li>毎年度同じ項目を調査することにより、統計の継続性を確保し、経年変化等を把握できるようにする。</li> </ul>	観光収入の増に繋がりそうな観光客の特性に着目し、人流データ等を分析することでターゲットや訴求コンテンツなどを把握する	検索エンジンにて沖縄旅行キーワードと同時検索されているワードや場所に着目した分析を行い旅行者のインサイトを把握する	沖縄旅行者のクレジットカード決済データを活用した消費行動を属性別・市町村別で把握。	SNSデータを活用し、沖縄観光に関する投稿を内容、時間、属性別に調査し、沖縄観光について旅行者の反応を把握
データソース	GPS位置情報データ (Agoop社)	GPS位置情報データ (Agoop社)	DS.INSIGHT (Yahoo JAPAN社)	クレジットカード 決済データ (三井住友カード社)	ソーシャルリスニング (Twitter)
調査項目	<b>訪問分析</b> (訪問時期/訪問日数/平均訪問日数/訪問施設等) <b>移動分析</b> (エリア相関/初日/中日/最終日等)	属性分析/富裕層分析/長期滞在富裕層分析/離島周遊者分析/北部周遊者/夜間行動者分析/4~6日滞在する観光客分析/史跡・名勝地訪問者分析/東海岸周遊者分析/スポーツ施設訪問者分析	同時検索/キーワード検索都道府県別/キーワード検索前後の検索ワード/男女別/年代別/時期別/市町村別	カード決済利用額/利用件数/平均利用額/男女別/年代別/家族構成別/年収別/特定エリア決済前後比較	投稿分析/ワードクラウド/県内投稿場所/時期別
取得する示唆	観光客の訪問や移動状況に関する全体的な傾向を掴む	<ul style="list-style-type: none"> <li>属性情報に紐づいたテーマ別周遊傾向</li> <li>ペルソナの抽出やコンセプトの策定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>沖縄観光のトレンド</li> <li>属性別関心事</li> <li>旅ナカで求めている情報</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>旅ナカでの消費行動</li> <li>属性別消費傾向</li> <li>年収別消費傾向</li> <li>エリア別消費傾向</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>沖縄観光に関する感情や感想</li> <li>投稿場所/時期別のトレンド</li> </ul>

# 02 分析方針及び手法 | データ① 観光動態データ

## データ取得概要

データの特徴	Agoop社のGPS位置情報データ 人の流れを「点」で把握可能な流動人口データ。 分単位・緯度経度単位で細やかに把握も可能。
収集方法	スマートフォンのアプリから収集
収集キャリア	キャリアフリー
取得期間	①2019年4月-2020年2月 ②2022年4月-2023年2月
分析対象データ	沖縄県全体の取得データ
分析対象者	国内旅行者
調査エリア	沖縄県内
取得データ	①2019年4月～2020年2月： 122,344 uuid ②2022年4月～2023年2月： 62,626 uuid

■uuidとは  
Universally Unique Identifierの略。  
スマートフォンアプリから取得するGPS位置情報のユーザ識別が可能。本分析ではuuidをもとに訪問者数のカウントを行う。



```
0001497e503d37e5a2c0809
2a1ed97a4ed3f85fee81da4e
64040d496dd82c245e6d9ea
df430c8172f371618aad6c67
92
```

[uuidの例]

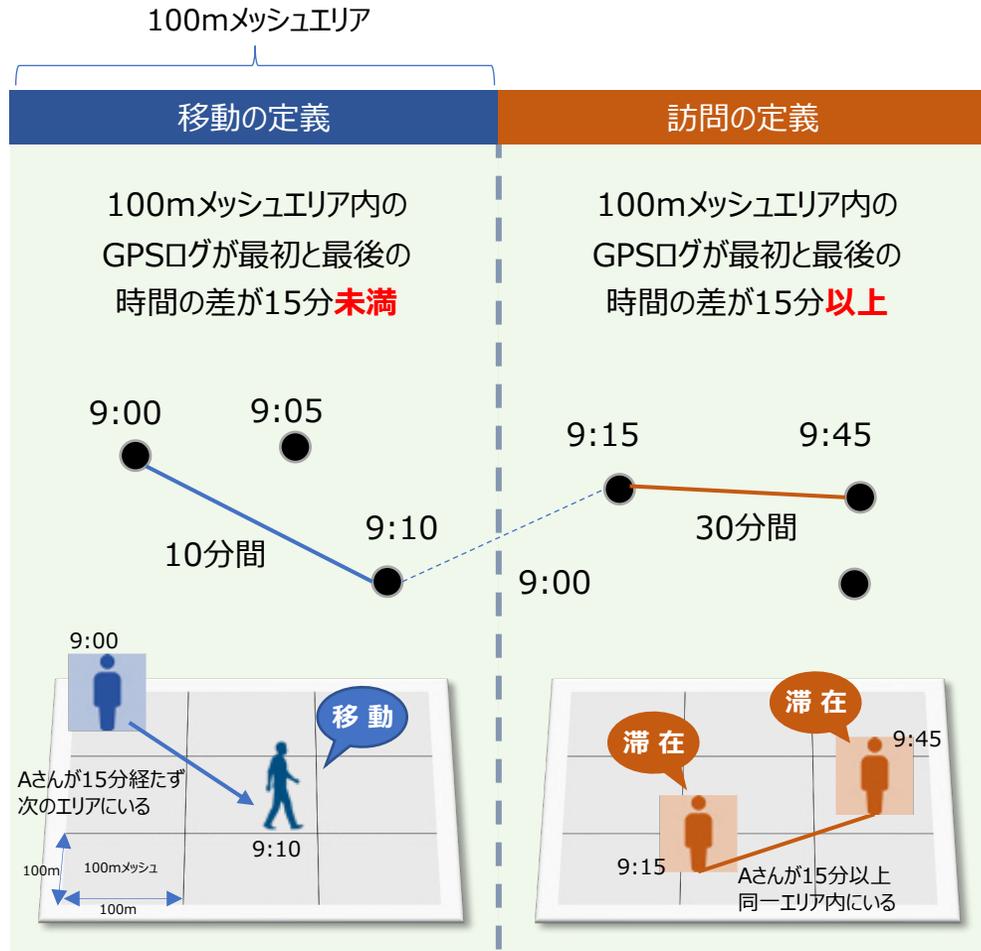
## 調査の手法

カテゴリ	小カテゴリ	区別	内容
訪問分析	訪問時期	(1) エリア合計 (2) 市町村別	対象エリアにいつ訪問したか
	訪問日数	(1) エリア合計 (2) 市町村別	対象エリアに何日訪問したか
	平均訪問日数	(1) エリア合計 (2) 市町村別 (3) 月別	対象エリアの平均訪問日数
	訪問施設分析	(1) 全体 (2) 昼夜別 (3) 四半期別 (4) 人気施設	訪問箇所等のランキング
移動分析	エリア相関	(1) 四半期別 (2) 市町村別	対象エリアを訪れたユーザーを100%として、何%が他のエリアを訪れたか
	初日周遊	市町村別	一回の旅の中で初日の訪問周遊エリア
	ナカ日周遊	市町村別	一回の旅の中でナカ日の訪問周遊エリア
	最終日周遊	市町村別	一回の旅の中で最終日の訪問周遊エリア
	移動ルート	市町村別	旅行者の移動傾向を知る。
着目分析	属性分析	性別居住地年代等	どんな人が訪れたか
	富裕層分析	(1) 訪問時期 (2) 訪問場所	高所得者はどこを周遊しているか
	長期滞在 富裕層分析	(1) 訪問時期 (2) 訪問場所 (3) 属性別	長期滞在する富裕層の特徴は
	離島周遊者分析	(1) 移動ルート (2) 属性	どんな人がどのように移動したか
	北部周遊者分析	(1) 世界自然遺産登録前後比較 (2) 属性別	世界自然遺産登録前後の人流 属性別訪問者
	夜間行動者分析	(1) 移動 (2) 訪問	夜間の人流及び訪問先
	4日～6日滞在する 観光客分析	(1) 属性別 (2) 訪問場所	どんな人が4～6日滞在していたか
	史跡・名勝地訪問者分析	(1) 属性別構成比 (2) 属性別	どんな人が沖縄の文化に関心を持っているか
	東海岸周遊者分析	スポット別人気ルート	どのようにが東海岸を周遊しているのか
	スポーツ施設訪問者分析	(1) 協議/月別訪問者 (2) 属性別	どんな人がスポーツを目的に訪問しているのか

# 02 分析方針及び手法 | 人流データの各単位の定義

GPS位置情報の取得時間のログをもとに[移動]と[訪問]の定義を以下の通り定める

最小分析エリアは国土交通省が定めるメッシュデータに基づいて算出した[100mメッシュ(1/10細分メッシュ区画)]とする



■メッシュデータとは  
地図上の情報をデジタル化したり各種統計情報をとるために地図上の経緯度方眼として定められた地域メッシュのことです。  
国土数値情報のメッシュデータは、総務省（旧総務庁）が定めた「統計に用いる標準地域メッシュおよび標準地域メッシュコード」に従って、それぞれの区域に関する統計データを編集したものです。



[国土数値情報より(国土交通省)]

# 02 分析方針及び手法 | Agoop社 Mosaic属性付きAgoop人流データ

- ◆ GPS位置情報にはエクスペリアン(※)が保有する消費者の属性やステータス、ライフスタイルなどを把握できるMosaicデータが付与されている為、属性ごとの動向を把握することが可能

※エクスペリアン社は世界28カ国で展開するグローバル情報サービスのリーディングカンパニーです

## 国勢調査や年収/アンケートから ライフスタイルをセグメンテーション

A	「大都市で活躍する高所得者層」
B	「高級住宅地の富裕層」
C	「都市周辺・地方都市の豊かな中高年」
D	「郊外住まいの若い家族」
E	「都市部の会社員」
F	「キャンパス周辺の大学生や大学関係者」
G	「地方中核都市の若者世代」
H	「地方の賃貸住宅ファミリー」
I	「工業都市の勤労者」
J	「農林漁業を営む家族」
K	「地方都市の共働き世帯」
L	「地方の高齢者」
M	「高齢化地域の住民」
N	「都市部の公営住宅や賃貸アパート住民」

エクスペリアンMosaicデータ  
(大分類14グループ/中分類52タイプ)

属性・セグメントを付与

## ライフスタイル別の行動を 時系列で把握



Mosaic属性付きAgoop人流データ  
(大分類14グループ/中分類52タイプ)

### ■Mosaic属性データとは

国勢調査によって回収された一貫性のあるセグメンテーションデータを基に、日本全国の顧客を22万件の町丁目または郵便番号か国土地理協会(JGDC)が発行する町字コードに正確に分類し、各エリアにMosaicコードを割り振り、そのMosaicセグメントにおいてライフスタイルを含めた約600の変数ごとの傾向値をとりまとめたオーディエンスデータです。消費者の属性・ステータス・ライフスタイルなどを把握できるジオデモセグメンテーションツールとして顧客の行動、環境および好みの予測を行うことが可能です。

# 02 分析方針及び手法 | Agoop社 Mosaic属性付きAgoop人流データ

- ◆ 本調査ではAgoop社の「Mosaic属性付きAgoop人流データ」を活用し、以下のgroup type別にセグメンテーションを分類し、沖縄来訪者の属性を検討する

group_type_name	description	全国の割合 (%)	特徴1	特徴2 (年齢の幅)	特徴2 (多い年齢層)	特徴3 (世帯)	特徴4 (住居)	特徴5
A	大都市で活躍する高所得者層	2.68	世帯収入が非常に高い	20-49歳	30～34歳	若い単身世帯	高額な高層賃貸マンション	東京圏
B	高級住宅地の富裕層	6.52	世帯収入が非常に高い	40-54歳	40～44歳	核家族世帯	持ち家の大きな一戸建	閑静な高級住宅地
C	都市周辺・地方都市の豊かな中高年	6.99	世帯収入が高い	55-84歳	65～69歳	核家族世帯や三世帯世帯	持ち家の一戸建	郊外
D	郊外住まいの若い家族	7.24	世帯収入が高い	35-49歳	40～44歳	若い夫婦と子供の家族世帯	持ち家の高層マンション	大都市郊外の閑静な新興住宅地
E	都市部の会社員	10.43	世帯年収が高い	20-49歳	25～29歳	若い単身世帯	賃貸マンション	都心部近郊
F	キャンパス周辺の大学生や大学関係者	2.17	世帯収入が低い	19-24歳	20～24歳	若い単身世帯	賃貸マンション	大学キャンパス周辺
G	地方中核都市の若者世代	5.64	世帯収入が低い	20-39歳	25～29歳	若い単身世帯	賃貸マンション	地方都市の繁華街
H	地方の賃貸住宅ファミリー	6.92	世帯年収が低い	25-44歳	40～44歳	若い夫婦と子供の家族世帯	賃貸マンション	地方都市
I	工業都市の勤労者	6.93	平均的な世帯年収	30-49歳	40～44歳	若い夫婦と子供の家族世帯	持ち家の一戸建	地方の工業地帯
J	農林漁業を営む家族	6.45	平均的な世帯収入	55歳以上	60～64歳	三世帯世帯	持ち家の一戸建	日本全国の山間部や沿岸部
K	地方都市の共働き世帯	15.63	世帯年収が低い	55歳以上	65～69歳	三世帯世帯	持ち家の一戸建	地方都市の市街地周辺
L	地方の高齢者	7.32	世帯収入が低い	75歳以上	80～84歳	高齢の夫婦	持ち家の一戸建	過疎化の進んだ農村・漁村
M	高齢化地域の住民	8.16	世帯年収が低い	70歳以上	65～69歳	高齢の単身世帯	共同住宅と一戸建	衰退した地方都市の市街地周辺
N	都市部の公営住宅や賃貸アパート住民	6.92	世帯収入が低い	65-84歳	70～74歳	単身や夫婦のみの世帯	公営団地	関西の大都市



# 03 調査・分析結果サマリー

沖縄県に関する各種データの分析から、見えてきた課題と今後に向けた示唆のサマリー。

スコープ	①基礎的動態調査	②着目動態調査-1	②着目動態調査-2	③検索データ分析 ④消費データ分析 ⑤SNSデータ分析
分析結果 考察	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 季節に左右されにくい観光周遊傾向 ✓ 多くの観光客は季節によって訪問する観光地を大きく変えることはなく一定の地域・観光施設を訪問</li> <li>2. 離島における滞在日数向上の可能性 ✓ 離島訪問者は平均訪問日数が長い傾向が確認された</li> <li>3. 沖縄周遊拠点地域の確認 ✓ 観光客は1回の滞在で那覇市、恩納村、本部町、名護市、北谷町、豊見城市に多く訪問している傾向が確認された</li> <li>4. 2019/2022年度の訪問傾向の変化（北谷町・与那国町） ✓ 北谷町…2022年度は訪問割合が増加。SNSデータ等によりイベントやエリア拡大による影響であると考察 ✓ 与那国町…2022年度は平均訪問日数が増加。SNS・検索データよりドラマ撮影、施設開業、テレビ番組の影響と考察</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 属性分析 ✓ 「大都市で活躍する高所得者層」は、他の属性より離島を訪問する傾向</li> <li>2. 富裕層の特性 ✓ 「大都市で活躍する高所得者層」は高価格帯リゾートホテルに滞在し、繁華街をよく訪問する傾向 ✓ 「高級住宅地の富裕層」は大規模リゾートホテルに滞在し、子供の学びにつながる施設をよく訪問する傾向</li> <li>3. 長期滞在する富裕層の特性 ✓ 高級ホテル、Villaに滞在し他の施設への訪問は少ない</li> <li>4. 離島を周遊する旅行者の特性 ✓ 石垣島-竹富町（竹富島、西表島など）離島周遊ルートの定着</li> <li>5. 北部地域を周遊している観光客の特性 ✓ 「高級住宅地に住む富裕層」が多く北部に訪れる傾向</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>6. 夜間に行動している観光客の特性 ✓ 南部・北部の一部地域では夜間は宿泊施設のみ滞在。中部では北谷町、宜野湾市、沖縄市で夜間滞在が見られる</li> <li>7. 4~6日滞在する観光客の特性 ✓ 「都市部の会社員」は4~6日滞在が多い傾向全体的に大型リゾートホテルを好んで訪問する傾向が高い</li> <li>8. 史跡・名勝地訪問者の特性 ✓ 「都市周辺・地方都市の豊かな中高年」にやや多く訪問されている傾向</li> <li>9. 東海岸地域を周遊している観光客の特性 ✓ 東海岸地域訪問前後に西海岸の人気観光地へ訪問する傾向</li> <li>10. スポーツ施設訪問者の特性 ✓ プロ野球キャンプ時期の2月は野球関連施設の人气が圧倒的。 ✓ 2019年の高校総体時期に、地方からサッカー施設等への訪問者が増加</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 検索データ分析 ✓ 2019、2022年度ともに「格安」が沖縄旅行との同時検索上位キーワード ✓ ホテル周辺飲食店等の検索が多い</li> <li>2. 消費データ分析 ✓ 2022年度は今帰仁村でのカード利用額が533%増加。2020年以降の古宇利島ホテル開業が影響していると考察 ✓ 沖縄訪問者は男女ともに40~50代の利用額が高い ✓ 2022年度は年収1500万以上旅行者の恩納村での利用額が大幅に増加。高級ホテル開業が影響していると考察</li> <li>3. SNSデータ分析 ✓ 食に関するポジティブ投稿が多く、レンタカーやタクシーなど2次交通に関するネガティブな投稿も確認された</li> </ol>
全体サマリー	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 沖縄観光で国内観光客は季節・属性に関わらず那覇市、恩納村、本部町、名護市、北谷町、豊見城市を中心に訪問している。周辺市町村はこれらの沖縄周遊拠点からの導線を意識したマーケティングが有効になると考えられる。</li> <li>✓ 観光収入増を図るためのターゲットとして「大都市で活躍する高所得者層」へ高級ホテル、Villaで長期間ゆったり過ごす旅、高価格帯リゾートホテルに滞在し、繁華街や人気観光スポットをめぐる旅、「高級住宅地の富裕層」には大規模リゾートホテルに滞在し、テーマパークや子供の学びにつながる施設をめぐる旅を訴求していくことが有効。</li> <li>✓ 消費データ分析より、国内観光客は男女ともに40~50代の消費額が高いことが分かった。また、検索データ、SNSデータより旅ナカでは食に関する需要を確認した。</li> </ul>			

# 04 基礎的動態調査 | 全体概要

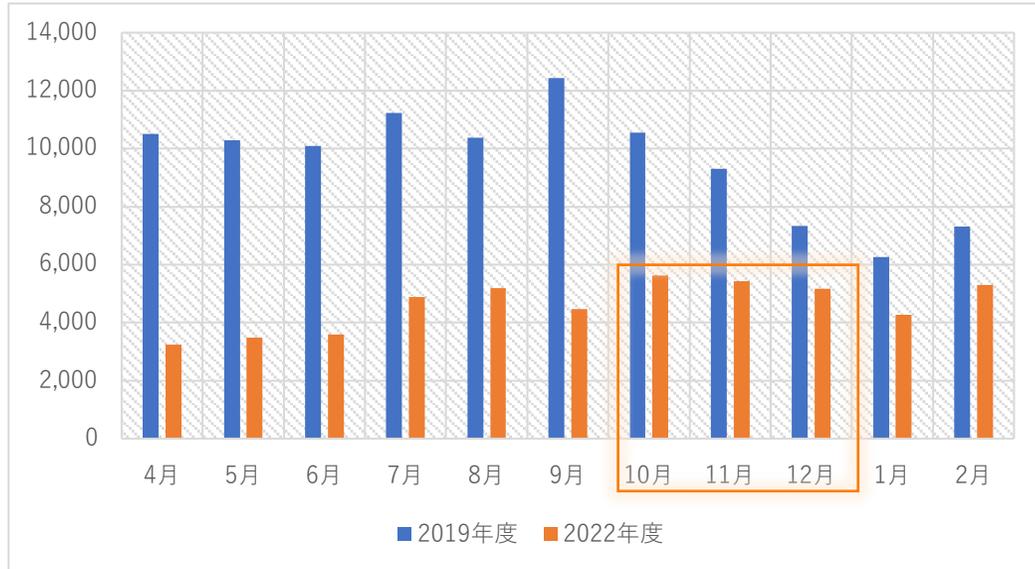
基礎的動態調査では6項目のデータ収集・分析を実施

収集・分析 スコープ	訪問分析 (時期)	訪問分析 (場所)	訪問分析 (時間)	移動分析 (エリア相關)	移動分析 (初日・中日・最終日)	移動分析 (移動ルート)
<b>調査目的</b>	旅行者が沖縄にいつ、どの地域に訪問していたかを調査し、傾向を把握する	旅行者が沖縄のどの地域や観光施設に訪問する傾向にあるのかを調査し、傾向を分析する	旅行者の日中と夜間の人気訪問施設を調査し、日中と夜間の行動について比較分析を行う	対象エリアを訪れたユーザーを100%として、何%が他のエリアを訪れたかを調査。 市町村単位で観光客の行動を把握し、市町村のマーケティング戦略に寄与する。	旅行者が沖縄旅行の初日、中日、最終日に訪問している市町村を調査。旅程のどのタイミングでどの市町村に訪問する傾向があるかを分析	旅行者の移動ルートの特徴・傾向を把握し、訴求すべきポイントを探る。
<b>調査項目</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>訪問者数（月別、エリア別、市町村別）</li> <li>訪問日数（エリア別、市町村別、市町村/月別）</li> <li>平均訪問日数（エリア別、市町村別、市町村/月別）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設別訪問件数（人気施設、施設別、四半期別訪問施設カテゴリ）</li> <li>地図可視化</li> </ul>	日中/夜間 人気施設（訪問時期、人気施設）	<ul style="list-style-type: none"> <li>那覇市エリア相關</li> <li>恩納村エリア相關</li> <li>北谷町エリア相關</li> <li>石垣市エリア相關</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>初日周遊</li> <li>中日周遊</li> <li>最終日周遊</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市町村別移動ルート</li> <li>スポット別移動ルート</li> </ul>
<b>結果概要</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2022年度は恩納村、石垣市、宮古島市、北谷町の訪問割合が増加</li> <li>離島では平均訪問日数が長くなる傾向</li> <li>2022年度、与那国町の平均訪問日数が長くなった</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間を通して繁華街への訪問が最も多く、次いで観光施設、観光名所と続く</li> <li>2022年度においては海洋博公園や久茂地・松山を北谷アメリカンビレッジが上回る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>繁華街は昼夜で訪問人数に大きな差が出ない傾向</li> <li>観光関連施設においては夜間になると訪問人数が減少する</li> <li>宿泊施設が増えた古宇利島では夜間の訪問割合が増加</li> </ul>	沖縄本島では那覇市、恩納村、本部町、名護市、豊見城市、北谷町の強い相關が確認された。これらの市町村は沖縄観光の周遊拠点となっているといえる	<ul style="list-style-type: none"> <li>初日、中日、最終日ともに那覇市が最も多い</li> <li>初日、中日は那覇市、宮古島市、石垣市など空港周辺の訪問が増える傾向</li> <li>中日は恩納村、本部町、北谷町など中北部への訪問が増える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>那覇市と浦添市、那覇市と豊見城市間の移動が多い。ビジネス目的の可能性はある。</li> </ul>

# 04 基礎的動態調査 | 訪問分析

月別訪問者数、市町村別訪問者数で以下の特徴が現れた。

(uuid)

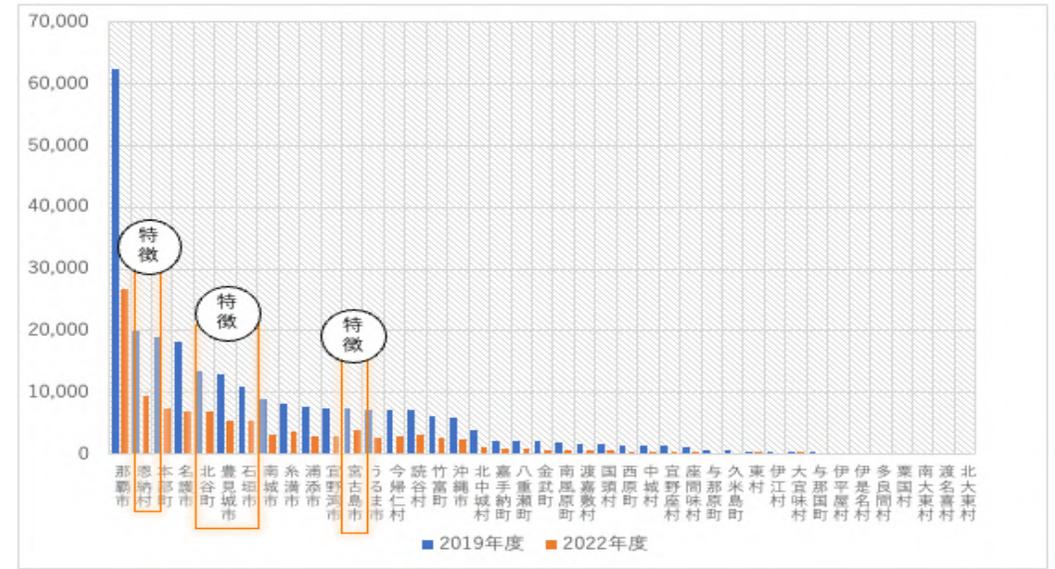


月別訪問者数

特徴

2022年、10~12月の訪問者数が多い。  
全国旅行支援事業「おきなわ彩発見  
NEXT」の影響であると推察される

(uuid)



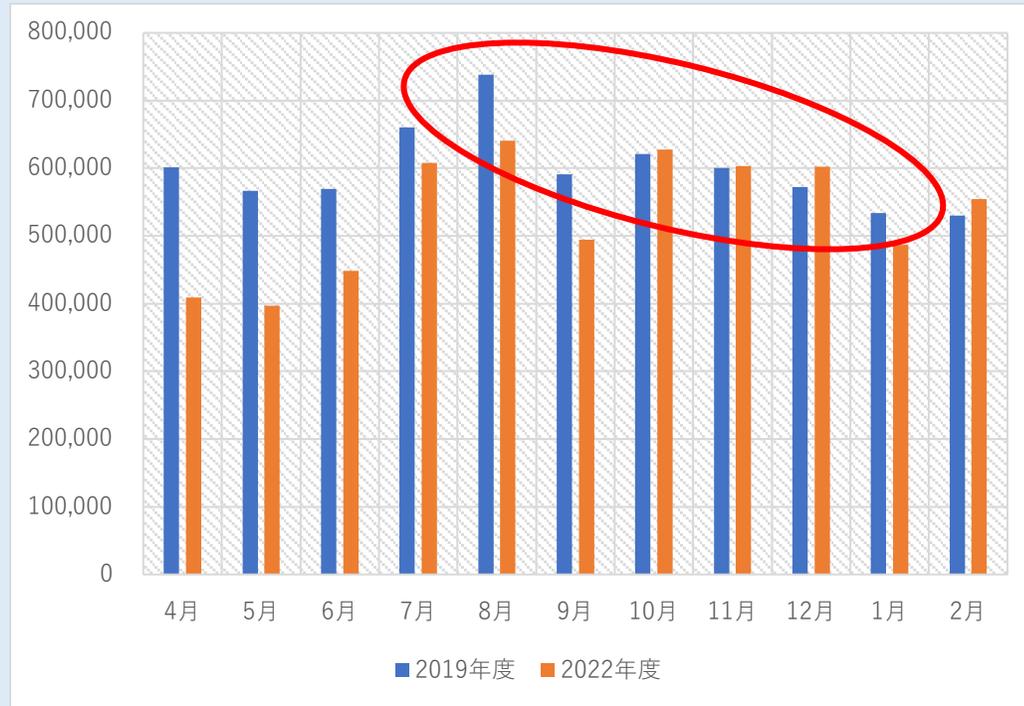
市町村別訪問者数

特徴

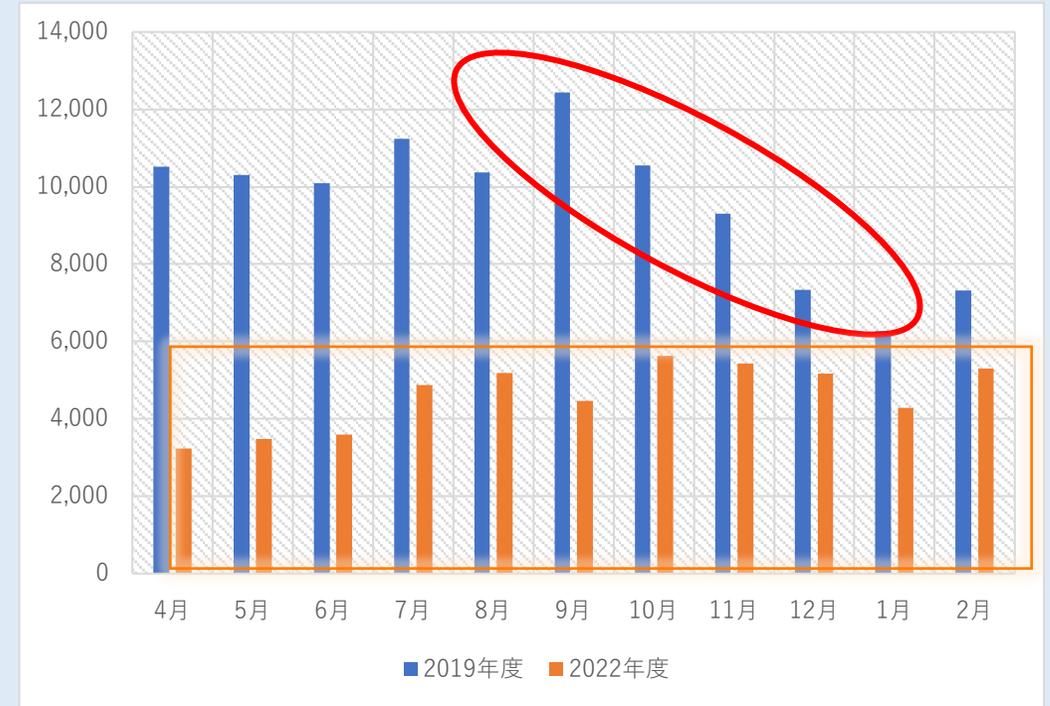
2022年度は恩納村、北谷町、石垣市、  
宮古島市が訪問率を高めた。

# 参考 | 2019/2022年度 沖縄県発表 入域観光客数(国内)とAgoop社訪問者データ比較

## 沖縄県発表 入域観光客数(国内)



## Agoop社訪問者データ



### ①2019/9～2020/1の傾きが県の統計データと異なる

スマートフォンの位置情報サービスを利用するアプリから取得しているため、アプリ利用状況によっては、観光統計の数値とAgoopの取得データ数の傾向は必ずしもイコールにはならない

### ②2022年度のログ取得量がやや少ない

iOSやAndroidのOS側の仕様変更があったため、位置情報データのログ取得数が減少したことにより、2022年度は、入域観光客数統計との乖離が生じている。

# 参考 | 2019年度以降のデータ取得数減少の要因について

## OS新バージョンのリリース内容(一部抜粋)

OS	リリース時期
iPhone	2019年9月
Android	2020年9月

**iPhone** (リリース時期：2019年9月)

プライバシーおよびセキュリティ

- 位置情報を「1度だけ許可」するオプションにより、Appと位置情報を1度だけ共有することが可能
- バックグラウンドのトラッキング通知により、Appがバックグラウンドで位置情報を使用しているときに通知が可能
- Wi-FiおよびBluetoothの機能改善により、Appがユーザの同意なしに位置情報にアクセスすることを防止
- 位置情報の共有コントロールにより、写真を共有する際に位置情報データを簡単に削除するオプションが利用可能

参考：iOS 13 のアップデートについて  
<https://support.apple.com/ja-jp/HT210393>

**Android** (リリース時期：2020年9月)

### Android 11での位置情報に関する更新

このページの内容  
1 回限りのアクセス  
バックグラウンドでの位置情報へのアクセス  
バックグラウンドでの位置情報を別途リクエストする  
権限ダイアログの変更

ユーザーのプライバシーをさらに保護するために、Android 11 では位置情報への 1 回限りのアクセスが追加され、ユーザーがバックグラウンドでの位置情報アクセスを許可する方法が変更されています。この更新は、Android 11 以降で実行されるすべてのアプリに影響があります。

参考：Android 11 での位置情報に関する更新  
<https://developer.android.com/about/versions/11/privacy/location?hl=ja>

## アップデート前のポップアップ画面

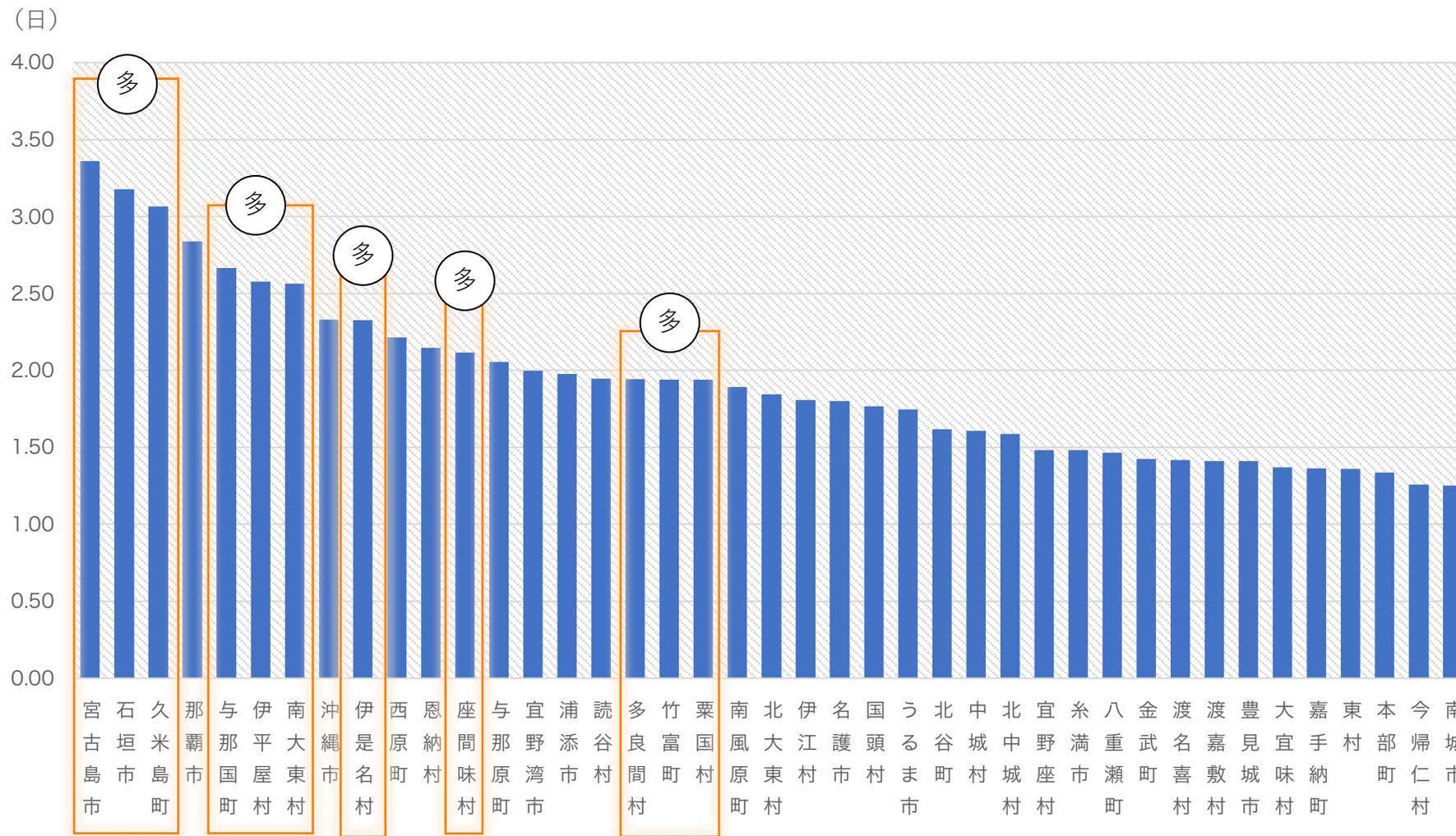
iOS 11の画面	Android10の画面

## スマートフォンの新OSリリースに伴う仕様変更による影響

位置情報データはアプリケーション内で位置情報取得に関して「常に許可」を押しているユーザーからのみ取得している。2019年9月にiOS、2020年9月にAndroidのOS側の位置情報取得に関するセキュリティ強化によって、2019年以降の位置情報データ取得が難しくなった。

# 04 基礎的動態調査 | 訪問分析 (時期)

2019年度の平均訪問日数で以下の特徴が現れた。



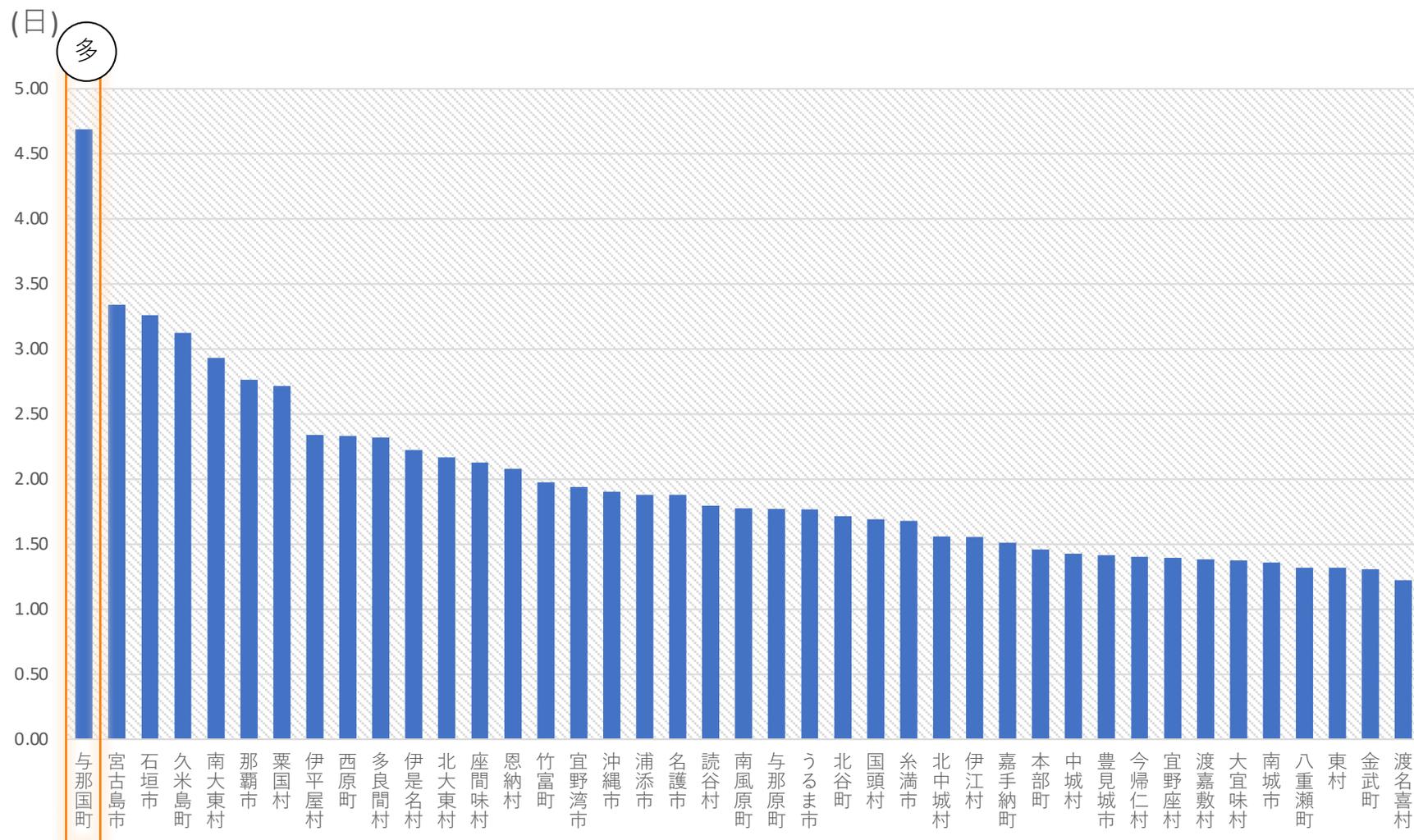
特徴

離島の市町村は平均訪問日数が長い傾向にある

2019年度平均訪問日数

# 04 基礎的動態調査 | 訪問分析 (時期)

2022年度の平均訪問日数で以下の特徴が現れた。



2022年度平均訪問日数

特徴

与那国町で平均訪問日数が急上昇。  
(次ページ考察)

# 04 基礎的動態調査 | 訪問分析（与那国町の平均訪問日数急上昇の要因分析）

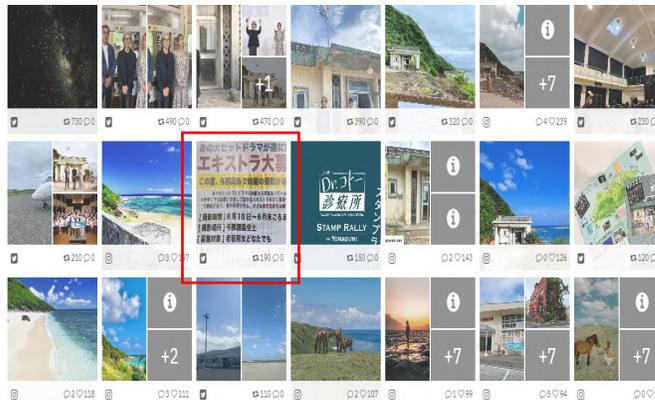
2022年度与那国町平均訪問日数急上昇について、検索データを用いて分析

検索キーワード	検索数(2022年)	前年検索数
与那国島 dr.コトー	4100	330
アイランドホテル与那国	2600	1600
与那国 コールセンター	160	0

Dr.コトー（映画）



与那国観光WEBより  
(与那国町観光協会)



ロケ地観光と併せてエキストラによる  
渡航増も可能性が高い

コールセンター  
(アイランドホテル与那国)



沖縄タイムスTwitter公式アカウントより

考察

- ① 映画Dr.コトー撮影によるロケ地への駆け込み需要
- ② 映画Dr.コトーエキストラによる訪問者増
- ③ コールセンター開業による就業者誘致

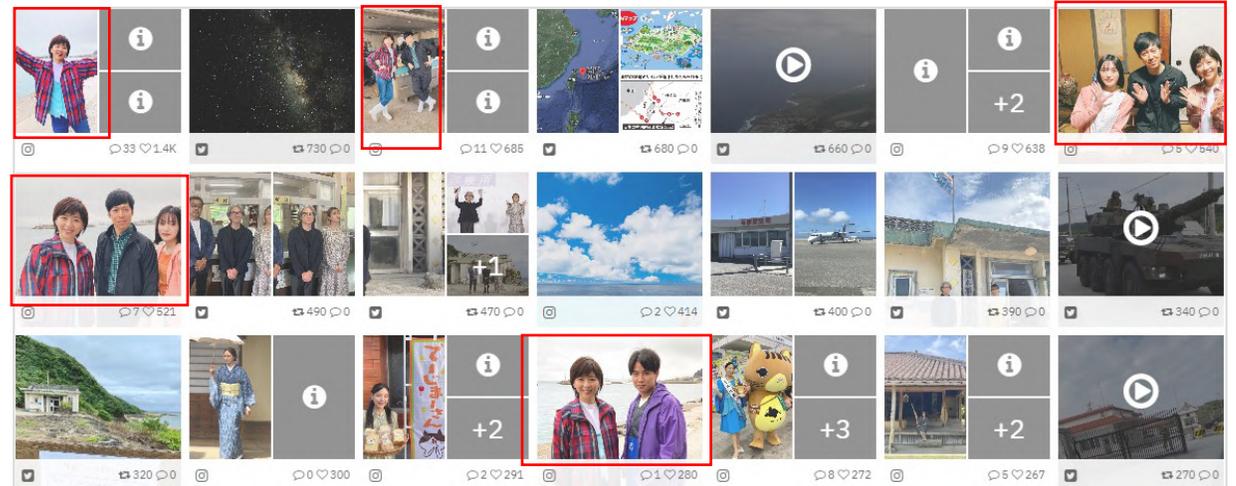
# 04 基礎的動態調査 | 訪問分析（与那国町の平均訪問日数急上昇の要因分析）

2022年度与那国町平均訪問日数急上昇について、SNSデータから要因になっている可能性があるものを抽出

良い休日を ✨ 2月27日(日) 18:30~21:00 OA テレビ東京 『池上彰の激動! 世界情勢SP』 #ドキュメントドラマ #沖縄 #与那国島 #ある日の撮影風景  
メディアを表示する  
1,484 合計エンゲージメント数  
33 コメント  
1,451 いいね!  
- 推定インプレッション  
0% センチメント傾向  
0 ポジティブ 0 ネガティブ 0 情報度

漁港にて 🐟 比嘉家の父母娘! 仲良く力を合わせて働いています 🙌 #東貴博さん #小牧那瓜ちゃん 『池上彰の激動! 世界情勢SP』 2月27日(日) 18:30~21:00 OA テレビ東京 #ドキュメントドラマ #沖縄 #与那国島 お楽しみに ✨  
メディアを表示する  
696 合計エンゲージメント数  
11 コメント  
685 いいね!  
- 推定インプレッション  
0% センチメント傾向  
0 ポジティブ 0 ネガティブ 0 情報度

🌴🌊のどかな島の風景 この150km先に尖閣諸島がある — #沖縄 #与那国島 #尖閣諸島 #沖縄旅行 #癒し #海 #japan #okinawa #yonaguni — atsushi\_okiphoto atsushi\_bluesea —  
メディアを表示する



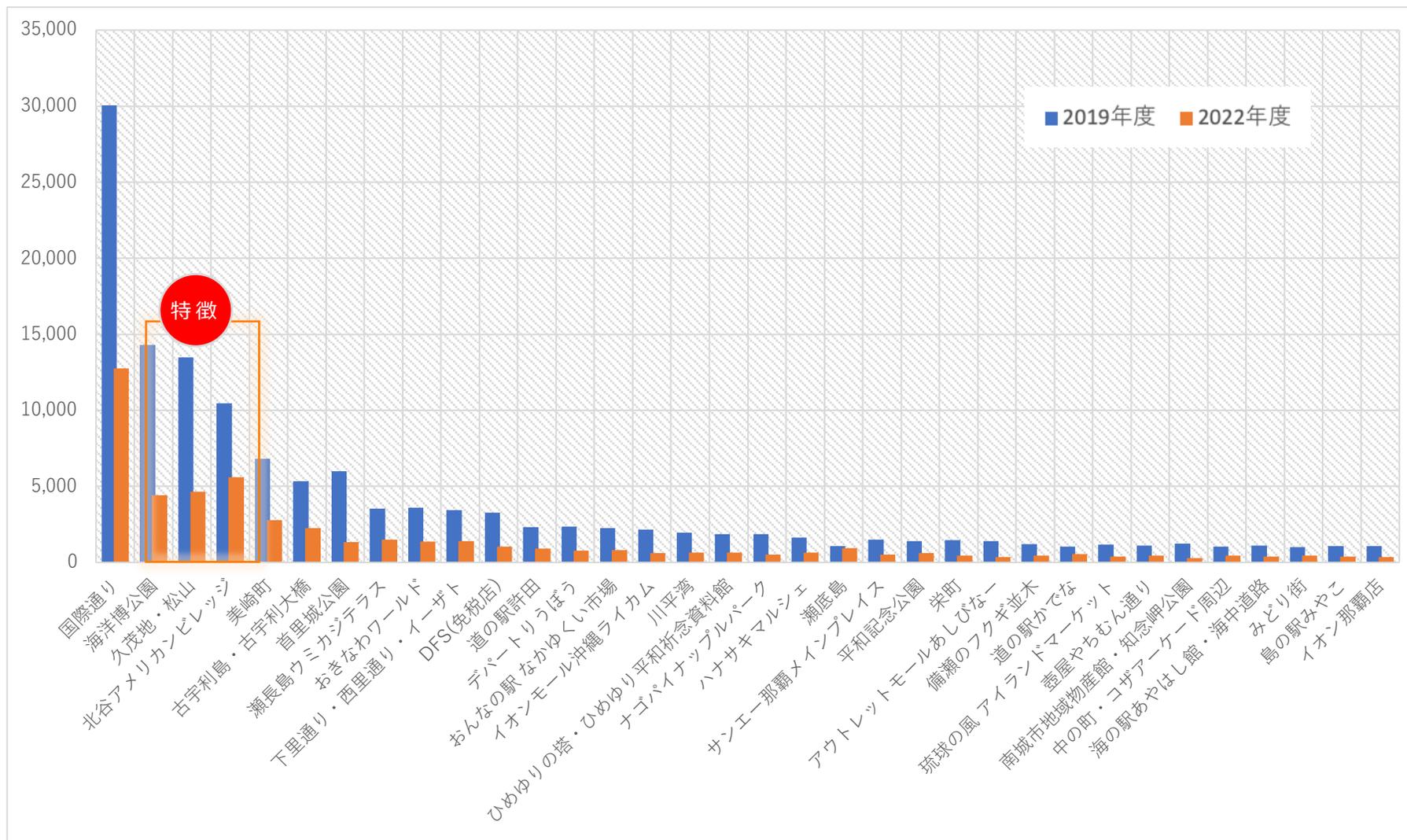
与那国を舞台にしたドキュメンタリーのオフショット

考察

世界情勢を特集するTV番組で取り上げられた事による渡航者増の可能性

# 04 基礎的動態調査 | 訪問分析 (場所)

人気訪問スポット分析で以下の特徴が現れた。



特徴

2022年度は北谷  
アメリカンビレッジが海洋博公園や  
久茂地・松山を上  
回る。  
(次ページ考察)

訪問スポット

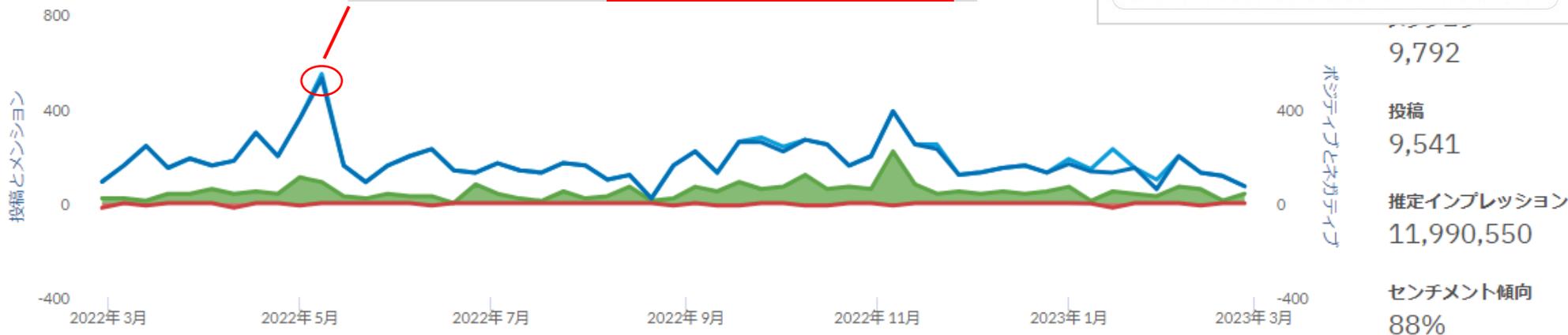
# 04 基礎的動態調査 | 訪問分析 (アメリカンビレッジが他エリアより訪問者が多い要因分析)

SNSの投稿からアメリカンビレッジが2022年度に他のエリアよりも伸びている原因を考察

[アメリカンビレッジ]のキーワードで傾向を調査。5月にポケットモンスター(以下ポケモン)(※)のキャラクターに関する投稿が伸びている

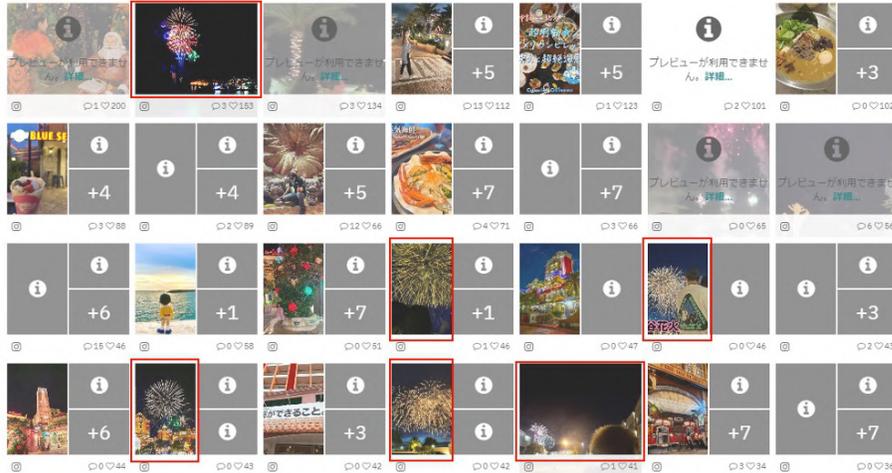


メトリクス要約 (新)

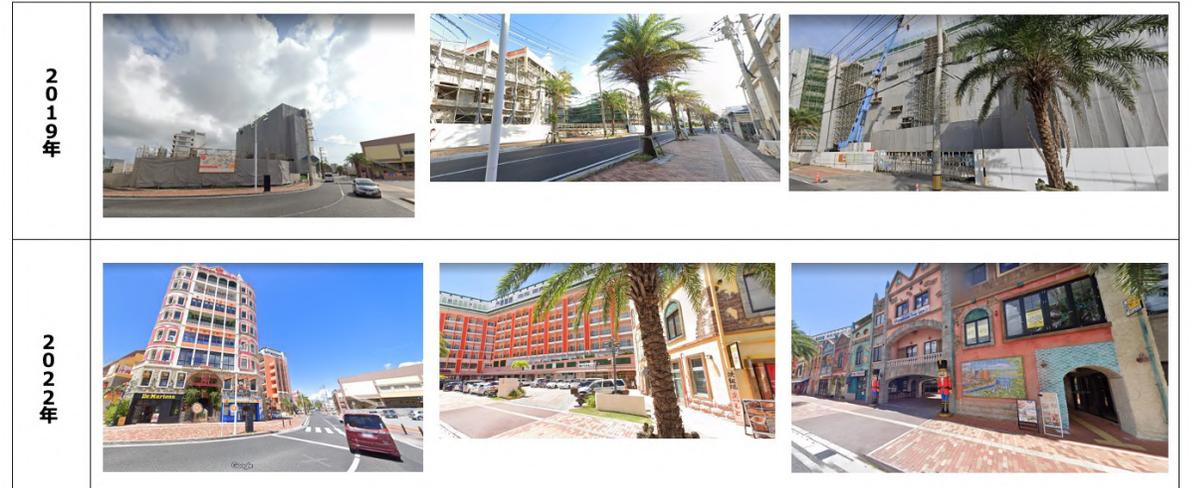


# 04 基礎的動態調査 | 訪問分析 (アメリカンビレッジが他エリアより訪問者が多い要因分析)

検索データから[花火]に関するデータが多いが、SNS投稿でも花火の写真を投稿するユーザーが多い  
アメリカンビレッジについて、2019年度と2022年度をGoogle mapのストリートビューから比較。観光地としての開発が進み、エリアが拡大していることがわかる。



花火写真(SNS)



2019/2022年度比較(Street view)

## 考察

### ① イベントによる誘客

ポケモンとのコラボレーションや花火など、来訪者にとって当該エリアに立ち寄るための明確な動機づけが来ている。

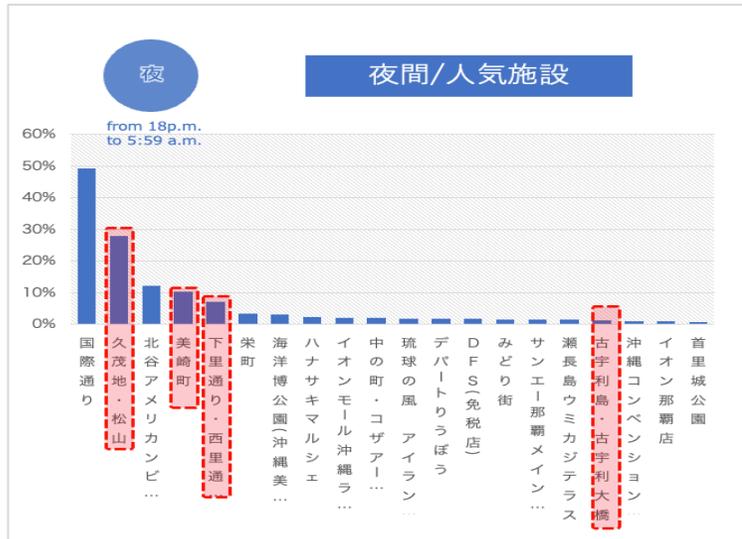
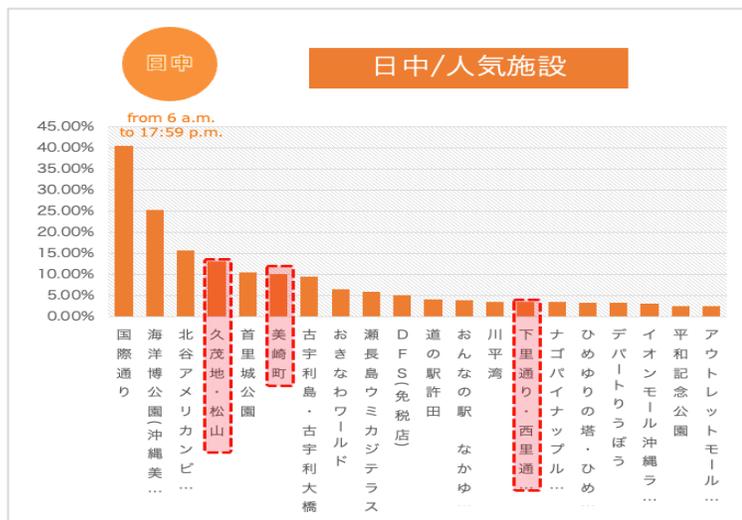
### ② エリア拡大による魅力向上

近年観光地化が進み、エリアも拡大しており屋内型・屋外型両方を兼ね備えたオールシーズン楽しめる魅力ある観光地となっている。

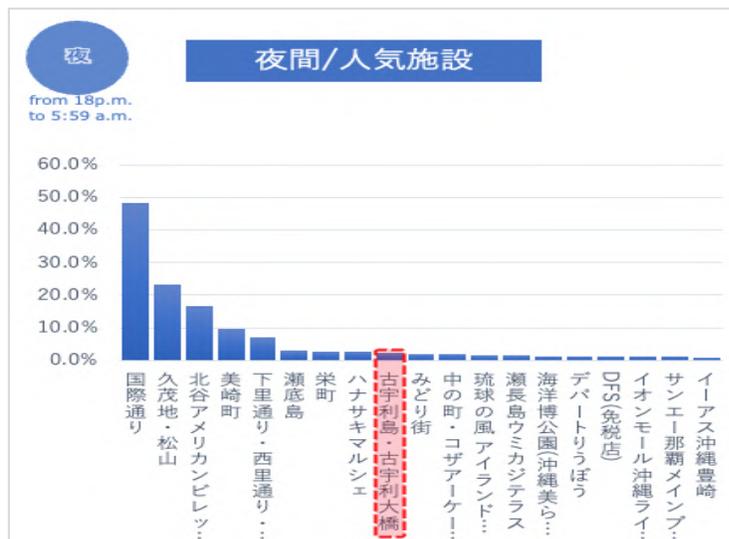
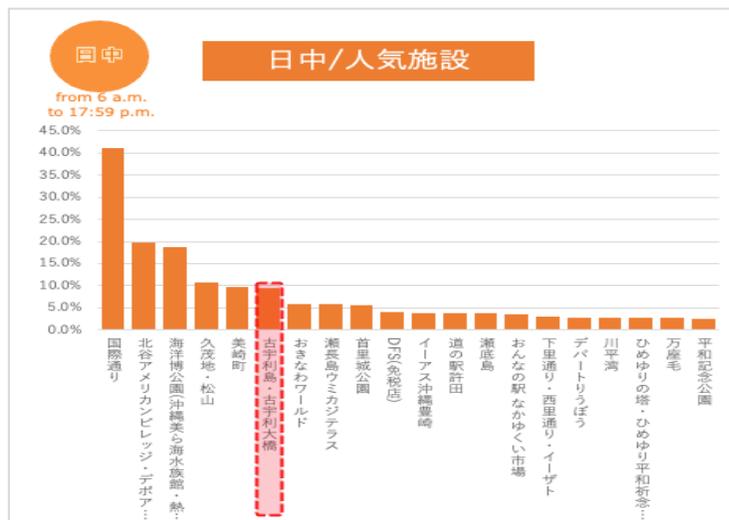
# 04 基礎的動態調査 | 訪問分析 (時間)

日中・夜間の訪問分析で以下の特徴が現れた。

2019年度



2022年度



## 特徴

① 繁華街は昼夜で訪問人数に大きな差が出ない傾向

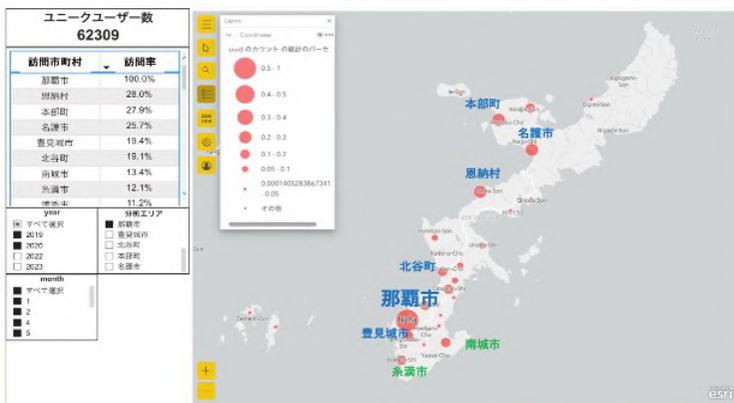
② 観光関連施設においては夜間になると訪問人数が減少する

③ 2022年度は宿泊施設が増えた古宇利島で夜間の訪問割合が増加

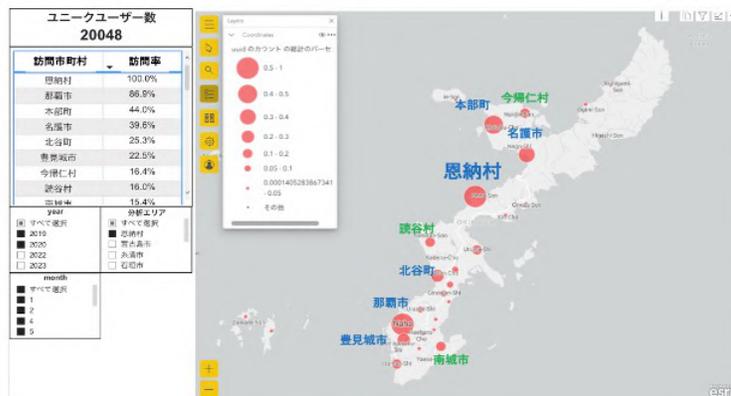
# 04 基礎的動態調査 | 移動分析 (エリア相関)

対象エリアを訪れた旅行者を100%として、何%が他のエリアを訪れたかを調査。

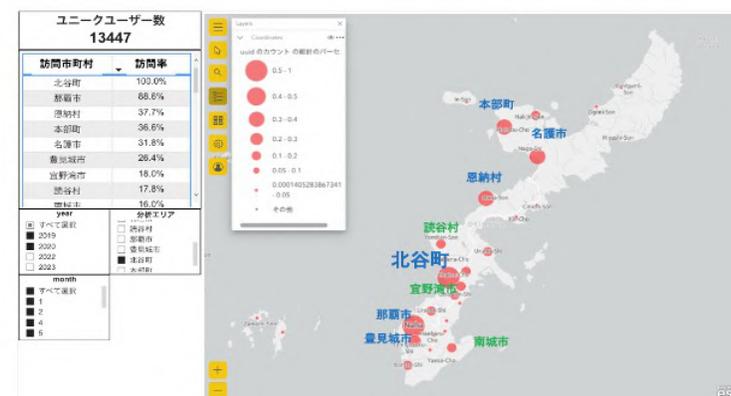
那覇市



恩納村

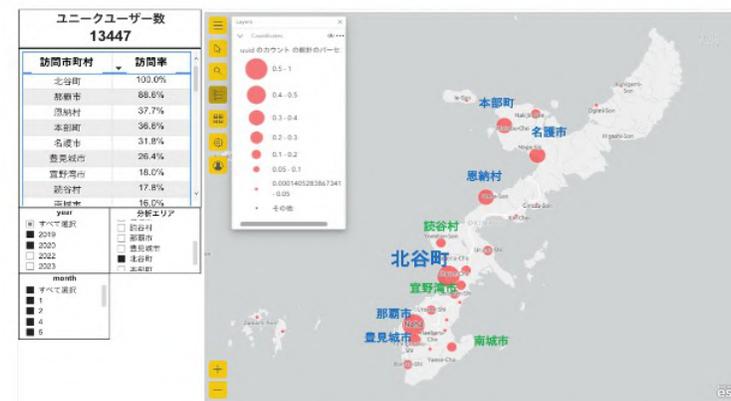
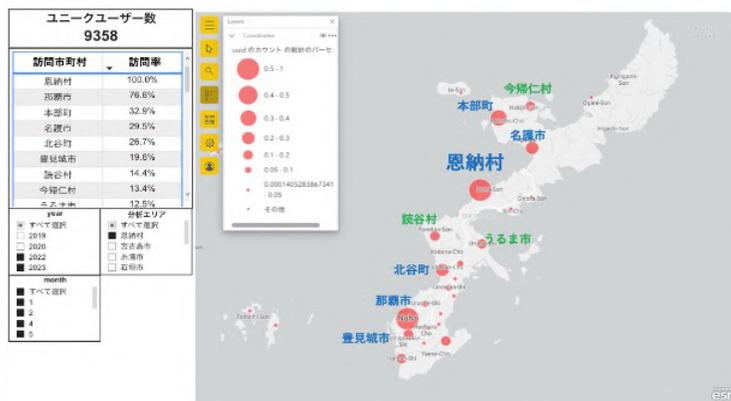
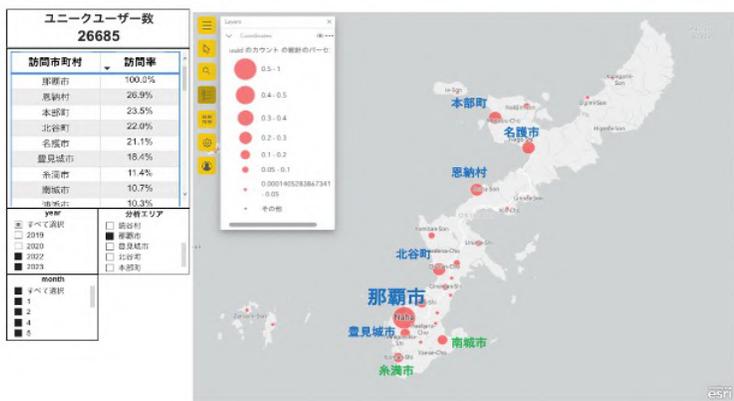


北谷町



2019

2022



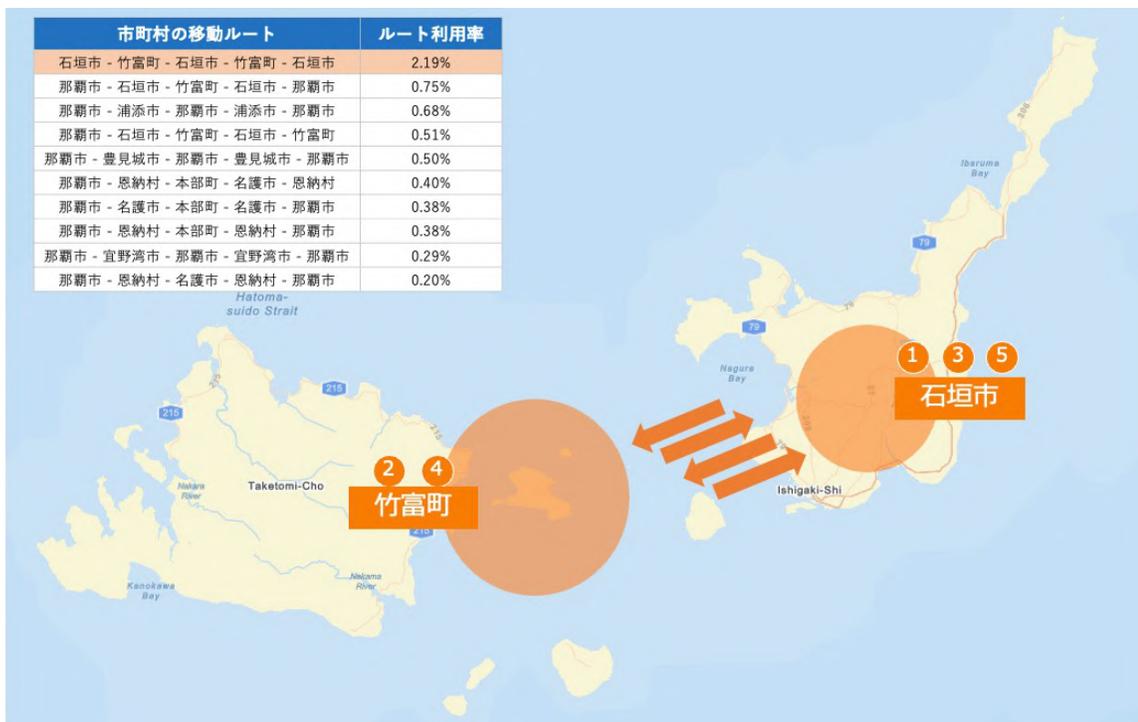
## 特徴

沖縄本島ではどのエリアも那覇市、恩納村、本部町、名護市、豊見城市、北谷町と強い相関が確認された。

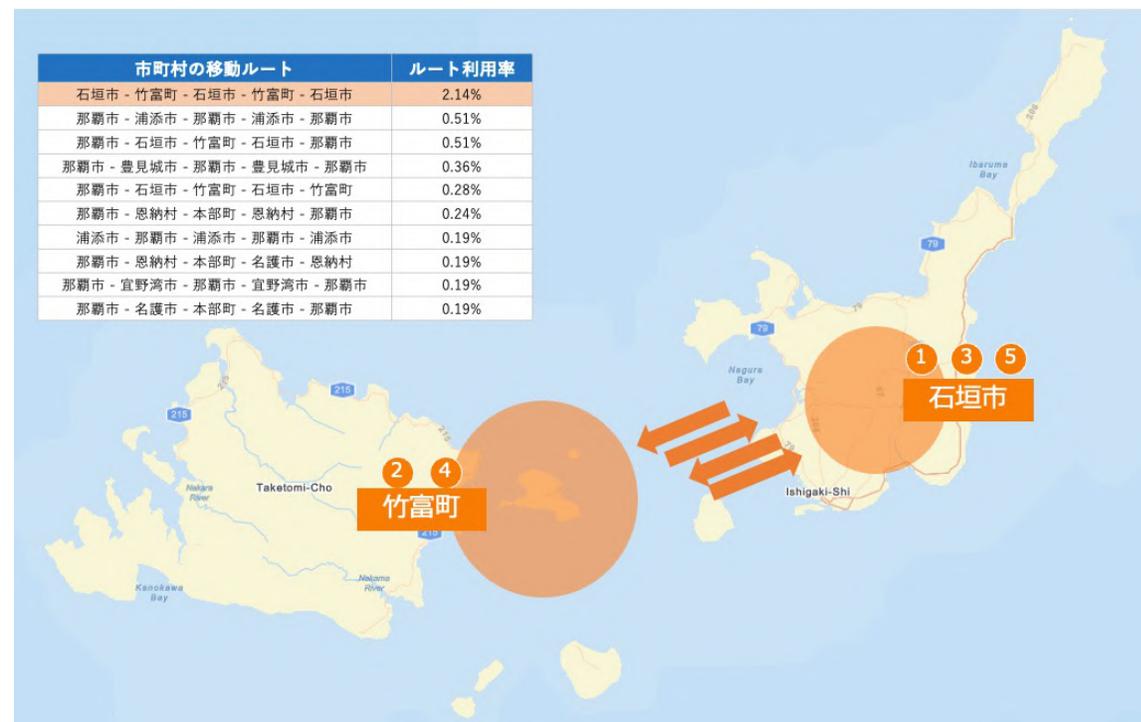
# 04 基礎的動態調査 | 移動分析（移動ルート）

旅行者が沖縄滞在中に連続して5箇所訪問（visit:15分）した市町村を抽出し、人気ルートを調査。

2019年度



2022年度



## 特徴

2019年度、2022年度ともに石垣市と竹富町を周遊する旅行者が多い